

議会報告会 会場報告書

担当班： 1班 班代表者： 奥土居帥心

概要			
地区名：城南地区	【出席議員】 奥土居帥心	(1) 開会あいさつ： 奥土居帥心	挨拶・総括： 奥土居帥心
日時：平成27年5月21日（木） 19：30～21：00	足立義則	(2) 議会報告： 森本富夫	司会進行： 足立義則
場所：コミュニティセンター城南会館	大上磯松	(3) 質疑応答： 下記参照	報告： 森本富夫
参加人数： 25人(男23人・女2人)	植村 満	(4) 意見・提言等： 下記参照	受付： 林 茂
	森本富夫	(5) 閉会あいさつ： 植村 満	記録： 植村 満
	林 茂		会場（マイク）： 大上磯松

【主な質疑】

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 市内には多くの空き家があるが、空き家の実態を聞きたい。市も持ち主に管理の指導をしていただきたい。空き家の撤去について補助はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内に空き家は約500軒程度あると言われていています。ただし、そのうち再生が不可能な住宅が何件あるかは把握できていません。住宅の解体撤去に対する予算は1件を想定していますが、これは、基本的に解体に係る費用は持ち主が負担するものとの考えからです。
<ul style="list-style-type: none"> 本市は人口減少が進んでおり、このままでは「消滅可能性市」になるとして報道された。事前に手を打つ必要があり、積極的に取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市議会としても特別委員会を設置して定住促進について調査研究しており、先日は調査結果を基に中間提言を行いました。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> 米価の下落が進んでおり、青森県では大規模農家が経営が成り立たず、農地を返還するという報道があった。本市では、「丹波黒大豆」という特産物があり、発展させていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 米価の下落については、大変厳しい事態であり、T P Pなどの動向も見ておく必要があります。現在、国では、「人・農地プラン」を進めているところであり、集落営農を進めていただいて生産コストを下げる知恵を出していただきたい。また、あわせて農作物の「地産地消」も進めていただきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 本市が日本遺産に認定されたことについては大変喜ばしいことだと思っている。これを契機にデカンショ祭りを一層盛り上げていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本遺産認定によって観光客の増加が見込まれ、今後は受け入れ態勢を整えていくことが大切であると考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 市内に防犯カメラが少ないので、設置を増やしていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラについては、地域で設置が必要であれば、県の補助金（8万円）と市の補助金（8万円）があるので活用してください。
<ul style="list-style-type: none"> 国道372号線の道路脇に「クスノキ」が植栽されているが、すでに40年が経過し大木となっている。見晴らしが悪く、危険であることから、県に伐採をお願いしたことがあるが、予算の関係ですぐにはできないとのことであった。伐採の判断を自治会に委ねられないか。また、側溝にクスノキの落ち葉が堆積していて見苦しかったり、根が張って歩道が隆起して、自転車通行が大変危険であるなど、多くの問題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域から要望があったことを執行者に伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> 「人・農地プラン」について、中山間部でも積極的にできるように、篠山独自の方法を模索してほしい。また、特産物を「丹波黒大豆」だけに頼るのではなく、他の野菜も含めて第3の特産物を考えていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 間伐材を有効活用してペレットの生産を行う取り組みや、特産物を活用した六次産業化への取り組みが考えられています。ご意見は執行者にも伝えます。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none">市内6カ所で開所している「放課後児童クラブ」では、入所希望者が増える一方で、クラブによっては指導員数が不足している施設もある。指導員の横の連携のできる連絡会のような組織を考えてほしい。	<ul style="list-style-type: none">放課後児童クラブについては、それぞれに課題があります。貴重なご意見であり、執行者にも伝えます。